



通信のタイトルは、第2回
学校運営協議会で話し合っ
て決めたいと思います！

発行元：草川小 学校運営協議会

発行日：令和5年6月28日

コミュニティ・スクール4年目を迎えました！



6月8日(木)に、今年度1回目の学校運営協議会を開きました。今年は、新たに3名の方がメンバーに加わり、町教委から委嘱状が交付されました。今年度のメンバーは、以下のとおりです。

委員氏名	役職等	備考
桂木 浅一	区長代表(庵川東)	継続
高橋 栄一	区長代表(加草2区)	新規
津隈ミサオ	高齢者代表(クラブ会長)	継続
日吉真理子	元学校評議員(主任児童委員)	継続
安藤 誠	幼保園代表(草川保育園園長)	継続
中田 健人	企業等代表(トマけん農家)	継続
横山 幸三	企業等代表(庵川漁協)	継続
富田 英明	スポ少代表(草川ファイターズ)	継続
安藤 元樹	保護者代表(PTA会長)	新規
道前 真樹	地域学校協働本部員(社会福祉協議会)	新規

「コミュニティ・スクール」とは…

地域住民や保護者等が学校運営に参画するために協議する場(学校運営協議会)を設置している学校のことです。

「学校運営協議会」の目的は…

- ① 地域とともにある学校づくり(学校支援)
- ② 学校を核とした地域づくり(地域活性化)

「学校運営協議会」の役割は…

- ① 校長が作成した学校運営の基本方針を承認したり、意見を述べたいして、学校運営に参画します。
- ② 学校や地域の課題解決のための具体的な手立てを協議します。簡単に言うと…
「学校のために、地域が何かできないか？」
「地域のために、学校が何かできないか？」
 について、毎回話し合っています！



その後、中田校長から「令和5年度草川小学校経営方針」【裏面参照】についての説明があり、委員の皆様から承認をいただきました。会の後半は、4つの班に分かれて、今年度の活動について話し合いました。「学校と地域が一緒になって何ができるか…」、笑いや悩み事等も交えながら、これからの学校や地域について語り合いました。

- ・下校時の「地域清掃活動」に、もっと保護者や地域の方にも参加してもらいたい。
- ・総合の学習で、地域と一緒に花植えをしたり、町をきれいにしたいする活動を進めていきたい。

- ・下校時の「津波てんでんこ訓練」にもっと保護者や地域の方に参加してもらうために、PTA 防災委員会と協力して進めるとよい。
- ・訓練を日曜日(参観日)に実施してはどうか。



- ・今年から、授業に習字ボランティアの方も来てくださって助かっている。
- ・今月は、6年生の家庭科の調理実習にヘルスメイトの方も来てくださる予定…。



協議には毎回、学校職員も参加して、地域の声を聞き、一緒に何かできないか…と考えています！



- ・まず、地域の高齢者に、学校と高齢者が交流する行事がたくさんあることを知ってもらおう。回覧板等を利用しては…。
- ・育成会と高齢者クラブの繋がりを深めさせたい。ラジオ体操がいいのでは…。



会の最後に、学校側から「海のそばの学校として、子どもたちに魚をさばく体験をさせたい」という意見が出され、委員から「可能ではないか」との声が上がったので、今後計画を進めていきたいと思っています。

3月のPTAの会合で、本校がコミュニティ・スクールとしてどんなことを行っているのか知らない保護者が多いということが分かり、今年度から学期に1回程度のペースで、その取組や話し合いの内容を紹介していきたいと思っています。なお、本校ホームページの方にも、「学校運営協議会」のコーナーを設置していますのでご覧ください。